(別紙)

 1.作物残留濃度に係る農薬登録保留基準値 新規設定分4農薬

農薬の成分(用途)	作物群等	基準値	
カルフェントラゾンエチル(除草剤) 1	みかん 第二大粒果実類 小粒果実類	0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m	
トルフェンピラド(殺虫剤) 2	第二果菜類 第一葉菜類	2 p p m 0 . 5 p p m	
クロチアニジン(殺虫剤) 3	米 みかん みかん以外のかんきつ類 第一大粒果実類 第二大粒果実類 小粒果実類 小も類 第二類 茶	0 . 5 p p m 1 p p m 2 p p m 0 . 5 p p m 0 . 5 p p m 5 p p m 2 p p m 0 . 1 p p m 5 0 p p m	
ジノテフラン (殺虫剤) 4	米 みかん以外のかんきつ類 第一大粒果実類 第二大粒果実類 小粒果菜類 第二葉菜類 第二葉菜類 根・茎類	0 . 5 p p m 5 p p m 1 p p m 2 p p m 1 0 p p m 2 p p m 2 p p m 2 p p m 0 . 5 p p m 0 . 2 p p m	

- 1 の農薬については安全性評価により、 A D I (一日許容摂取量) 0 . 0 3 m g / k g / 日を新たに設定した。
- 2 の農薬については安全性評価により、 A D I (一日許容摂取量) 0 . 0 0 5 6 m g / k g / 日を新たに設定した。
- 3 の農薬について安全性評価により、 A D I (一日許容摂取量) 0 . 0 7 8 m g / k g / 日を新たに設定した。
- 4の農薬については安全性評価により、ADI(一日許容摂取量) 0 . 2 2 m g / k g / 日を新たに設定した。

改正分(適用作物の拡大等に伴うもの)4農薬【下線が変更分】

農薬の成分(用途)	作物群等	基準値
チオジカルブ(殺虫剤) (ADI 0.03 mg/kg/day)	米 みかん みかん以外のかんきつ類 第一大粒果実類 第二大粒果実類 第二葉菜類 根・も豆 で、芸類 は、大豆 で、茶	0 . 2 p p m 0 . 5 p p m 1 0 p p m 2 p p m 3 p p m 1 p p m 2 p p m 2 p p m 2 p p m 0 . 5 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m 2 p p m
アセタミプリド(殺虫剤) 5 (ADI 0.066 mg/kg/day)	小麦・雑穀 ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カラック ・カララ類 ・カララ類 ・カララ類 ・カララ類 ・カララ類 ・カララ類 ・カララ類 ・カララカー・カララカー・カララ	0 . 2 p p m 1 p p m 1 p p m 5 p p m 1 p p m 2 p p m 5 p p m 5 p p m 5 p p m 0 . 1 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m 0 . 2 p p m
エマメクチン安息香酸塩(殺虫剤) 5 (ADI 0.0025 mg/kg/day)	小麦以外の麦・雑穀 みかん 第一大粒果実類 小粒果実類 第二果菜類 第二果菜類 第二果菜類 第二 葉菜類 根・ ・ 類 ・ 表 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 2 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m 0 . 1 p p m
インドキサカルブMP(殺虫剤) (ADI 0.0036 mg/kg/day)	いちご ピーマン	1 p p m 1 p p m

トマト	0 . 5 p p m
なす	0 . 5 p p m
第一葉菜類	1 p p m
だいこんの葉	5 p p m
プロッコリー	0 . 2 p p m
<u>レタス</u>	<u>1 p p m</u>
ねぎ	2 p p m
根・茎類	0 . 1 p p m
いも類	0 . 1 p p m
てんさい	0 . 1 p p m

5の農薬については食品衛生法に基づく残留農薬基準が既に設定されている。

 水質汚濁に係る農薬登録保留基準値 新規設定分2農薬

農薬の成分	用途	基準値
クロチアニジン 6	殺虫剤	2 m g / l
ジノテフラン 6	殺虫剤	6 m g / l

6の農薬については作物残留に係る農薬登録保留基準値も併せて設定されている。

3.以上のいずれの基準値の設定・改訂のケースにおいても、国民の平均的な食品摂取を前提とすると、作物残留基準値未満の農薬残留量であれば、国民の農薬摂取量は各農薬のADI(一日許容摂取量)の範囲内となる。